

Glm

*Towards Sustainable Development
with Global Link Management*

会社概要

2012

グローバルリンクマネージメント株式会社

会社概要

- 商 号 グローバル リンク マネージメント株式会社
Global Link Management, Inc.
- 設 立 平成2年8月
- 役 員 代表取締役 武田 直子
専務取締役 西野 桂子
- 資 本 金 12,000,000円
- 取引銀行 みずほ銀行 渋谷中央支店
三井住友銀行 渋谷駅前支店
- 主要取引先 独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
外務省
独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)
- 所 在 地 〒107-0062
東京都港区南青山 5-10-13
デコパーシユ南青山ビル 2F
電話 03 (5766) 1441
FAX 03 (5766) 1451
E-mail administration@glm.co.jp [代表]
URL <http://www.glm.co.jp/>

ご挨拶

グローバル・リンク・マネージメント株式会社(GLM)は、多岐にわたるグローバル・イシューに迅速に対応し、途上国のニーズを踏まえた国際協力の推進を目指して、平成2年に設立された社会開発を専門とするコンサルティング会社です。スタッフ全員が、国際機関、ODA 実施機関、国際 NGO 等において豊かな実務経験を持ち、開発援助のプロフェッショナルとして活躍しています。

途上国が抱える多岐にわたる開発課題に取り組んでいます。GLM では、貧困削減・成長戦略を目標に特に社会開発分野で制度・政策から人間開発に至るまで、幅広い内容の課題に取り組んでいます。過去の経験で蓄積してきたノウハウを活かして、アジア・アフリカ・中南米などそれぞれの途上国の状況に応じて、効果的かつ実行可能な方策を導く努力を日々実践しています。

また GLM は、経済・社会開発の効果を最大限に引き出すために、援助を最も必要とする人々に的を絞るという人間開発の支援を重視した、貧困層及びターゲット層に直接裨益するソフト面の協力を推進しています。その一方で、政府レベルに対しては、開発途上国自身が貧困緩和に向け総合的に取り組めるよう政策立案・実施能力の強化支援を重視しています。また近年では、国際的な取り組みである援助協調（パートナーシップ）案件についても、積極的に取り組んでいます。弊社は、常に新しい発想や手法を取り入れ、より効果的・効率的な途上国の社会開発への貢献を目指しています。

グローバル・リンク・マネージメント株式会社

代表取締役 武田 直子
専務取締役 西野 桂子

業務内容

Glm は国際開発協力において社会開発分野全般で質の高いサービスの提供に向けて「PROFESSIONAL 育成」を推進しています.....

■ 社会開発分野に係る調査研究及びプログラム・プロジェクト管理業務

保健医療、教育、貧困対策、農村開発/参加型開発、自然資源管理、行政能力強化、ガバナンス、平和構築/復興支援、社会インフラ開発をはじめとする社会開発プログラム・プロジェクトの発掘・形成、実施、モニタリング・評価の全段階で調査分析・技術協力業務を行う他、特定テーマ（分野）における技術調査・研究業務を行ないます。また、弊社では設立以来、社会配慮、ジェンダー主流化、住民参加型の視点を取り入れたプロジェクトの計画、運営、モニタリング・評価などの調査・技術協力を実践しています。さらに、近年では官民連携/BOP ビジネス分野のニーズ調査・事業化予備調査などの実績を積み上げています。

■ 評価業務

政策・国別・セクター・プログラム・プロジェクト評価・特定テーマ評価・インパクト評価に加えて、成果重視のアプローチにもとづき、「事前から事後にいたる一貫した評価プロセスの確立」「定量的評価の重視」「評価手法の開発」等の側面を特に重視した ODA 評価のあり方などに関する手法の研究やフィードバック手法、さらには運用・効果指標の調査研究等、当該分野のリーディング・カンパニーとして多様な調査をカバーしています。

- プログラム・プロジェクト発掘・形成：予備調査・基礎調査、事前（評価）調査
- プログラム・プロジェクト実施：開発調査、技術協力、長短期専門家派遣、中間評価
- プログラム・プロジェクト評価：終了時評価、事後評価（技術協力・無償・有償）
- 特定テーマ調査研究：セクター調査、課題別体系化調査、各種ポリシースタディ（戦略策定・ガイドライン・実施要領作成支援など）
- 評価：国別評価、プログラム評価、政策評価、テーマ別評価、インパクト評価
- 研修・教材開発：PCM 研修、調査・評価手法開発（ODA 機関実施要領開発支援、参加型開発、社会ジェンダーなどに係る評価手法研究・教材開発・ツール開発など）

■ 研修講師・モデレーター派遣事業

GLM では、開発に携わる人材の育成に貢献するため、PCM 手法や参加型開発、社会・ジェンダー配慮などの分野で外部の機関が主催する数多くの研修やワークショップに講師・モデレーターを派遣しています。研修・ワークショップの実施にあたっては、主催者や受講者の方のニーズに合わせたプログラムを企画・実施するよう心がけています。

GLMの有する調査手法

- 社会・ジェンダー分析 (Social/Gender Analysis)
- 世帯調査 (Household Survey)
- 貧困アセスメント (Poverty Assessment)
- 複合指標調査 (Multiple Indicator Survey)
- サービスデリバリー実態調査 (Service Delivery Survey)
- 受益者アセスメント (Beneficiary Assessment)
- 農村・都市簡易調査手法 (Rural/Urban Rapid Appraisals)
- 参加型農村・都市調査手法 (Participatory Rural/Urban Appraisal)
- マッピング (Mapping/Geographical Information System)
- 行動受診調査 (KAP)
- 文化人類学的調査 (Anthropological Research)
- 参加型計画・モニタリング・評価 (ZOPP / LFA / PCM / CAP 等)

弊社では、保健衛生、教育・職業訓練、人口・家族計画、社会福祉・森林/水資源管理、農村/地域開発、貧困対策等を中心に、セクターワイドに社会調査、経済調査、人類学調査、ジェンダー分析等、定量的・定性的な調査・分析を実施しています。また、住民や地方行政政府の組織・能力開発を重視した訓練指導や調査を実施します。